

11月8日 全国大会上位入賞おめでとうございます(^{たいどう} 躰道)

「第42回全国少年少女躰道優勝大会」で上位入賞した選手の皆さんが来庁し、市長へ出場報告をしました。

選手の皆さんからは、「新型コロナによって、いつも通りの練習ができなかったけど、メンバー全員で頑張れたので良かった」「初めての全国大会で緊張した。次回は今回より良い成績を取れるよう頑張りたい」などの感想が語られました。

躰道は、体を回転させたりひねったりしながら相手の攻撃をかわし、同時に技を繰り出す、アクロバティックな動きを持つというのが特徴の武道です。



前列左から宮本沙季さん、宮本知花さん、本間晴也さん、小林奈央さん、小林茉由さん、後列左から山口教育長、濱田大雅先生、山本隼人さん、山本千穂里さん、本間結衣さん、星野市長

11月12日 富士見市民112,300人達成記念式典を開催しました



「いい富士見」の語呂にあわせ、112,300人目に市民になった方へ、富士見市商店会連合会と市から記念証と記念品を贈呈しました。112,300人目に市民となったのは、8月27日に生まれた小林純也さん。記念式典では、ご両親とともに記念証と記念品を受け取りました。純也さんのお母さんは「県外に住んでいましたが、育てるなら自分の育った富士見市がいいと思い、戻ってきました。姉夫婦も近くに住んでいるため、お互い助け合いながら子育てをしています」と語られました。

11月13日 いじめのない学校づくり子ども会議が開催されました

市内小中学校から代表者2人が参加し、いじめのない学校を築くために必要なことを話し合う「富士見市いじめのない学校づくり子ども会議」が開催されました。

今年は、会場を5か所に分散し、それぞれの会場をオンラインでつなぎ開催されました。会場では、各学校の取組みの発表や意見交換が行われ、ネットによるいじめをなくすために自分たちができることを真剣に議論していました。

最後には、各会場を結んで、ネットによるいじめをなくすために大切なことについて、それぞれ発表が行われました。

